

株式会社ダブルエー

2026年1月期  
決算補足説明資料



2026年3月30日

東証プライム  
証券コード：7683



- I 2026年1月期決算概要
- II 中期経営計画および今後の計画
- III 2027年1月期業績予想

APPENDIX



売上高

**233.2** 億円

前期比 +2.3%

営業利益

**10.6** 億円

前期比 △36.2%

- 増収ながらも、円安およびドル安（対人民元）による仕入原価の高騰や人件費増加等により前期比で減益
- 成長戦略に基づいた投資を着実に実行中

## 商品開発強化

- 「瞬間フィット」の特許を取得し、TVCMを開始
- スニーカーおよび機能性商品の開発強化を開始

## アパレルブランド「31 Sons de mode」

- 不採算店舗の閉店を実施し、経営資源を重点領域へ再配分
- 2027年1月期からの黒字化を目指す

# 経営成績（連結）



- 過去最高の売上高を達成も、香港の市場環境悪化により通期予想は未達
- 円安およびドル安（対人民元）による仕入原価の高騰や人件費の上昇、店舗統廃合のコストなどの影響で減益

連結 (単位：百万円)	2025年1月期		2026年1月期		前期比		(参考) 2026年1月期 通期予想 (修正後)
	金額	売上比率	金額	売上比率	増減額	増減率	
売上高	22,800	-	<b>23,327</b>	-	+526	+2.3%	23,901
売上原価	8,779	38.5%	<b>9,142</b>	<b>39.2%</b>	+362	+4.1%	—
売上総利益	14,021	61.5%	<b>14,185</b>	<b>60.8%</b>	+164	+1.2%	—
販管費	12,350	54.2%	<b>13,118</b>	<b>56.2%</b>	+768	+6.2%	—
営業利益	1,670	7.3%	<b>1,066</b>	<b>4.6%</b>	△604	△36.2%	1,286
経常利益	1,587	7.0%	<b>1,187</b>	<b>5.1%</b>	△400	△25.2%	1,424
当期純利益	996	4.4%	<b>688</b>	<b>3.0%</b>	△308	△31.0%	832
1株当たり 当期純利益(円)※	52.28	-	<b>36.07</b>	-	-	-	43.63

※ 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

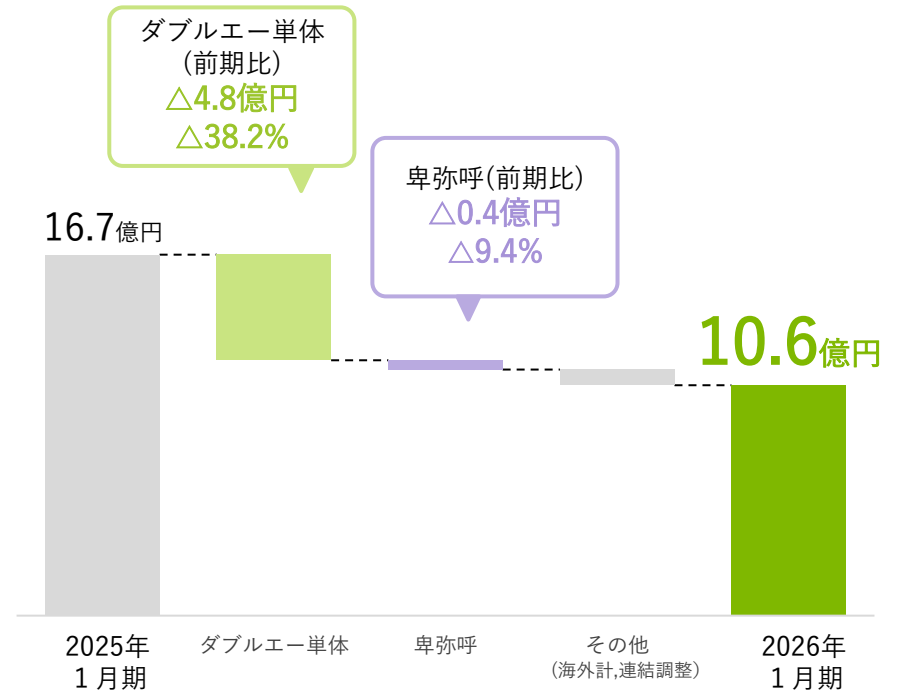
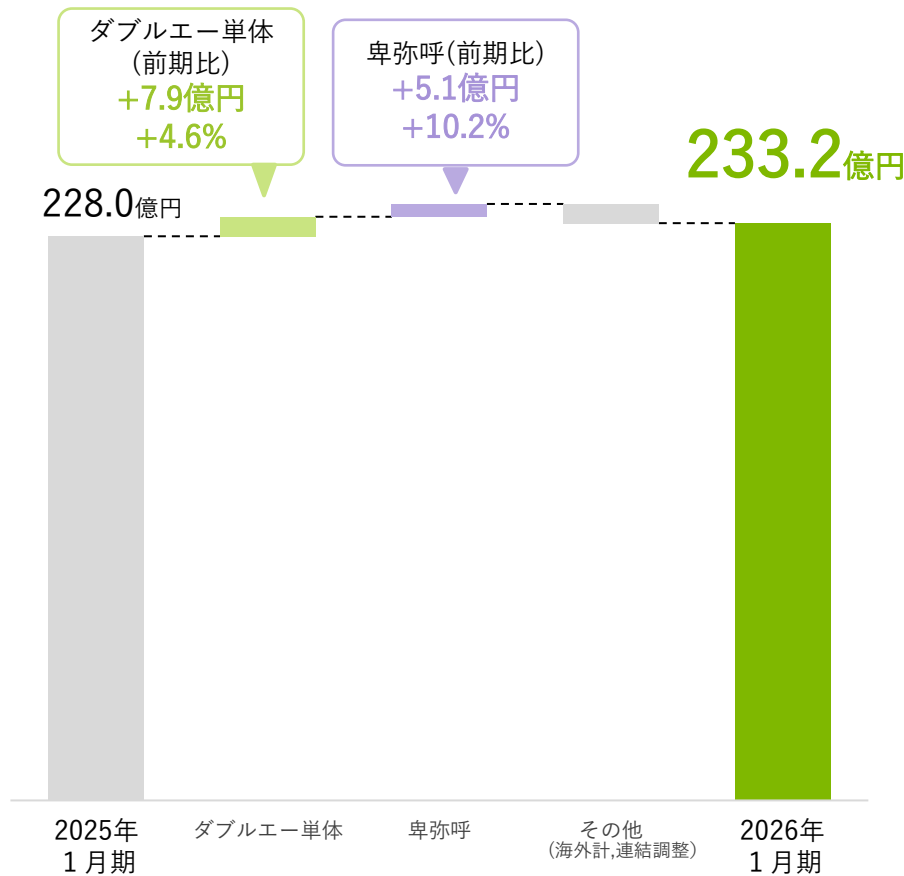
# 2026年1月期 売上高・営業利益 前期比



- ダブルエー単体は前期比で増収ながらも、店舗改装費用や店舗統廃合費用などにより減益
- 卑弥呼は増収ながらも、人件費増加および原材料等の高騰により減益

## 売上高

## 営業利益



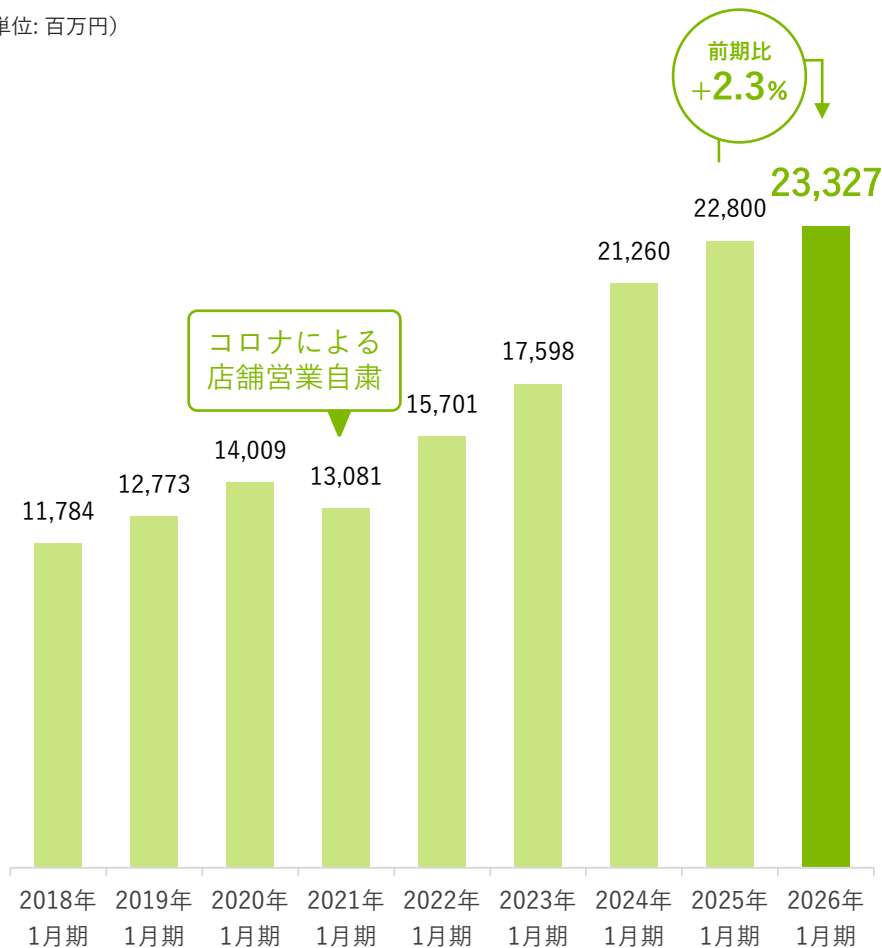
# 業績推移



- 全販売形態が好調に推移し、順調に事業拡大中
- 増収ながらも、仕入原価の高騰や事業譲受した31 Sons de modeの赤字により減益に

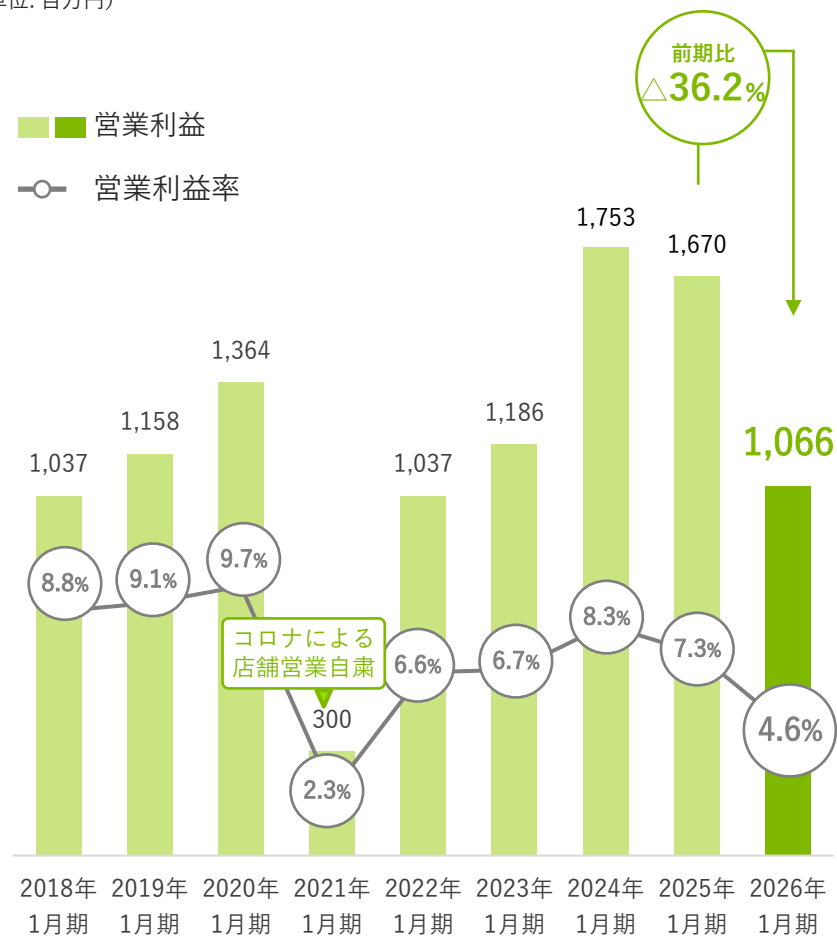
## 売上高

(単位: 百万円)



## 営業利益

(単位: 百万円)





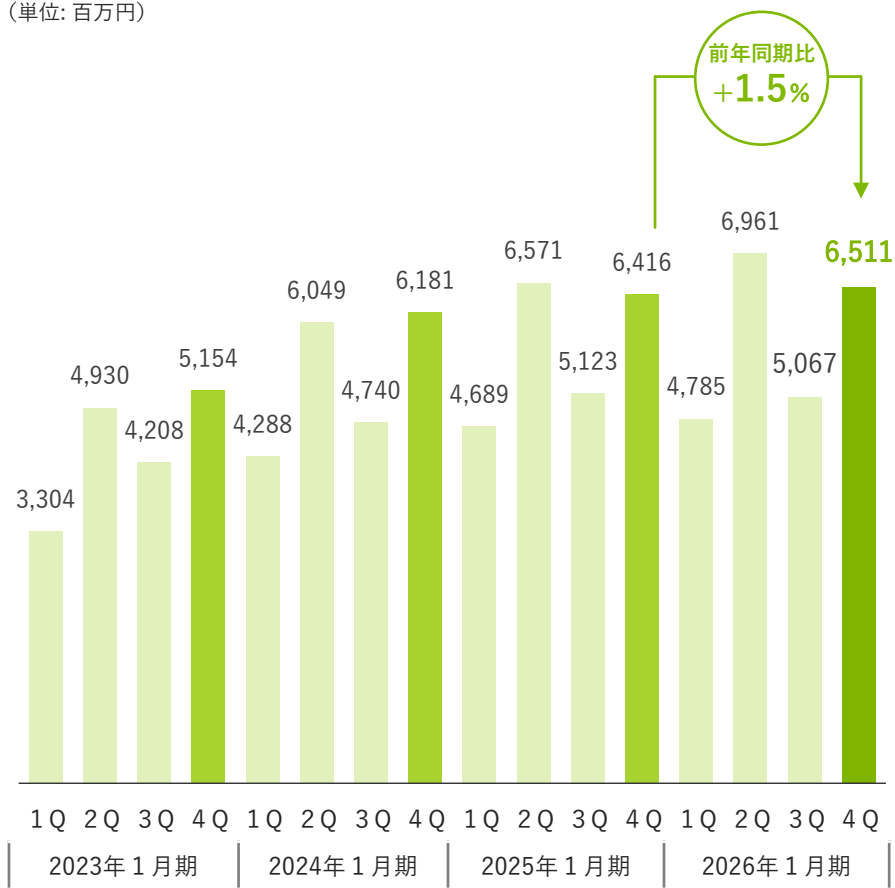
# 四半期推移



- 売上高は第4四半期で過去最高を達成
- 店舗統廃合費用および円安の影響などにより前年同期比で減益

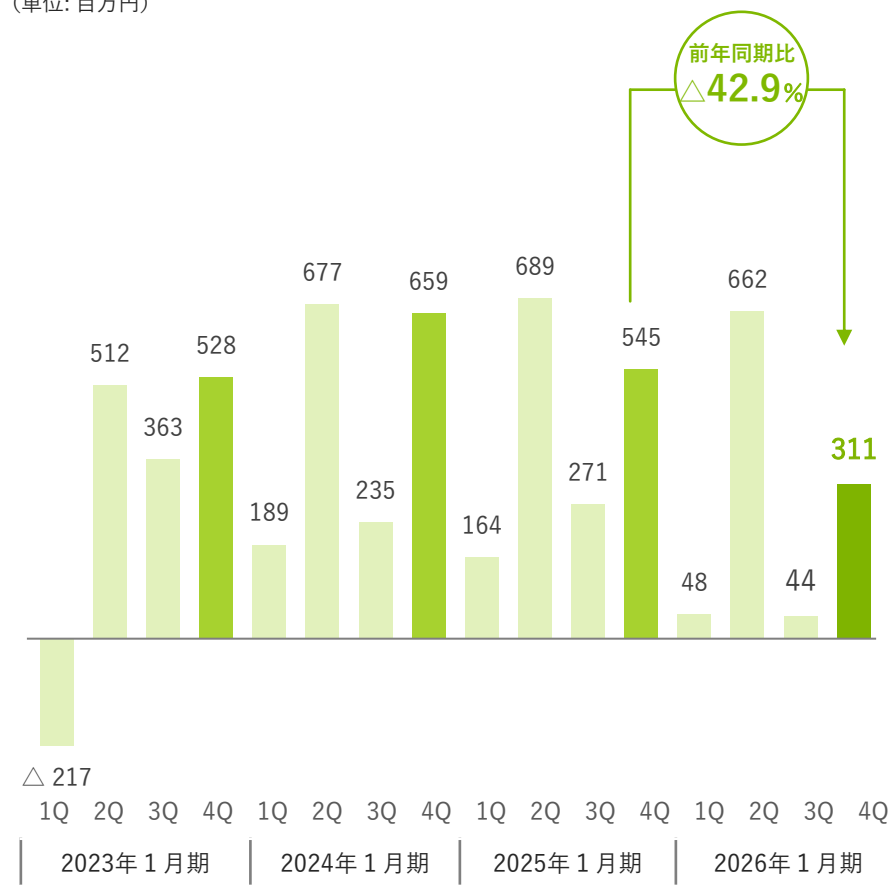
## 売上高

(単位: 百万円)



## 営業利益

(単位: 百万円)



# セグメント別決算概要 (売上高・セグメント利益)



## 婦人靴の企画・販売事業

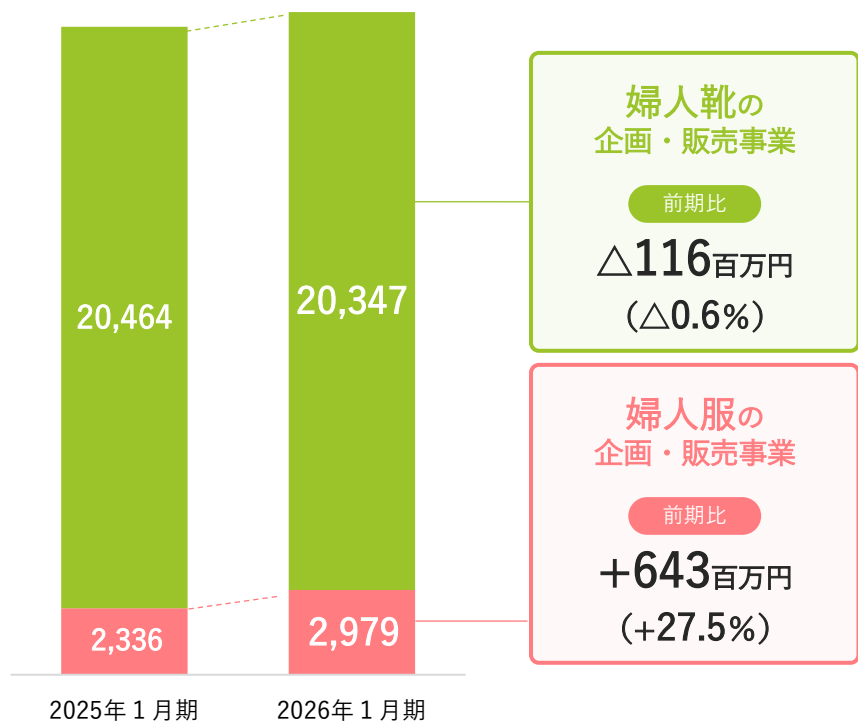
- 国内は堅調に推移するも、香港子会社の影響により減収
- 減収の影響および、旗艦店の改装や人件費高騰などにより減益

## 婦人服の企画・販売事業

- 事業譲受した31 Sons de mode (トランテアンソンドゥモード)の赤字、および店舗の統廃合の費用などにより減益

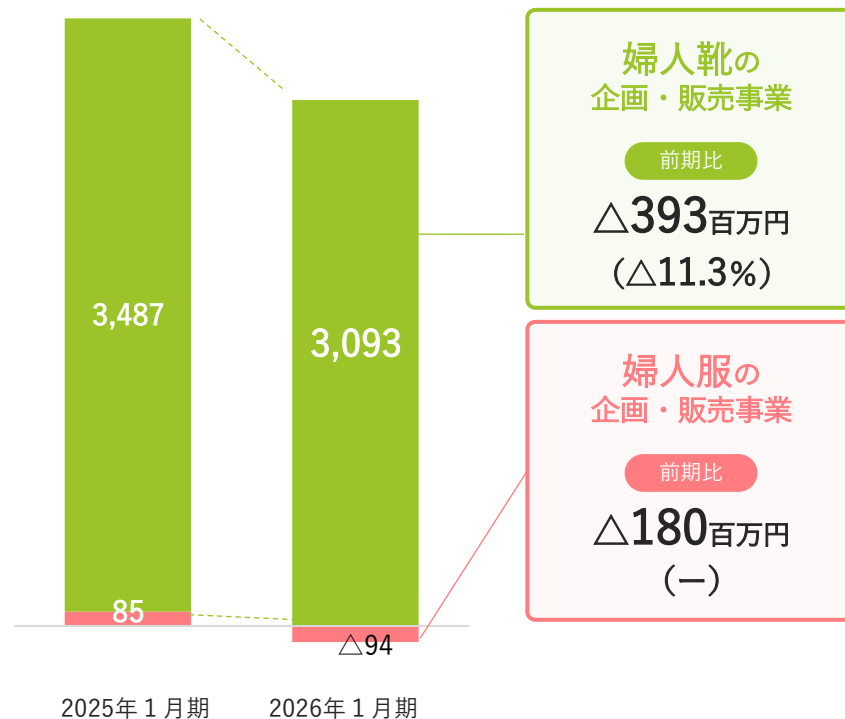
### 売上高

(単位: 百万円)



### セグメント利益

(単位: 百万円)





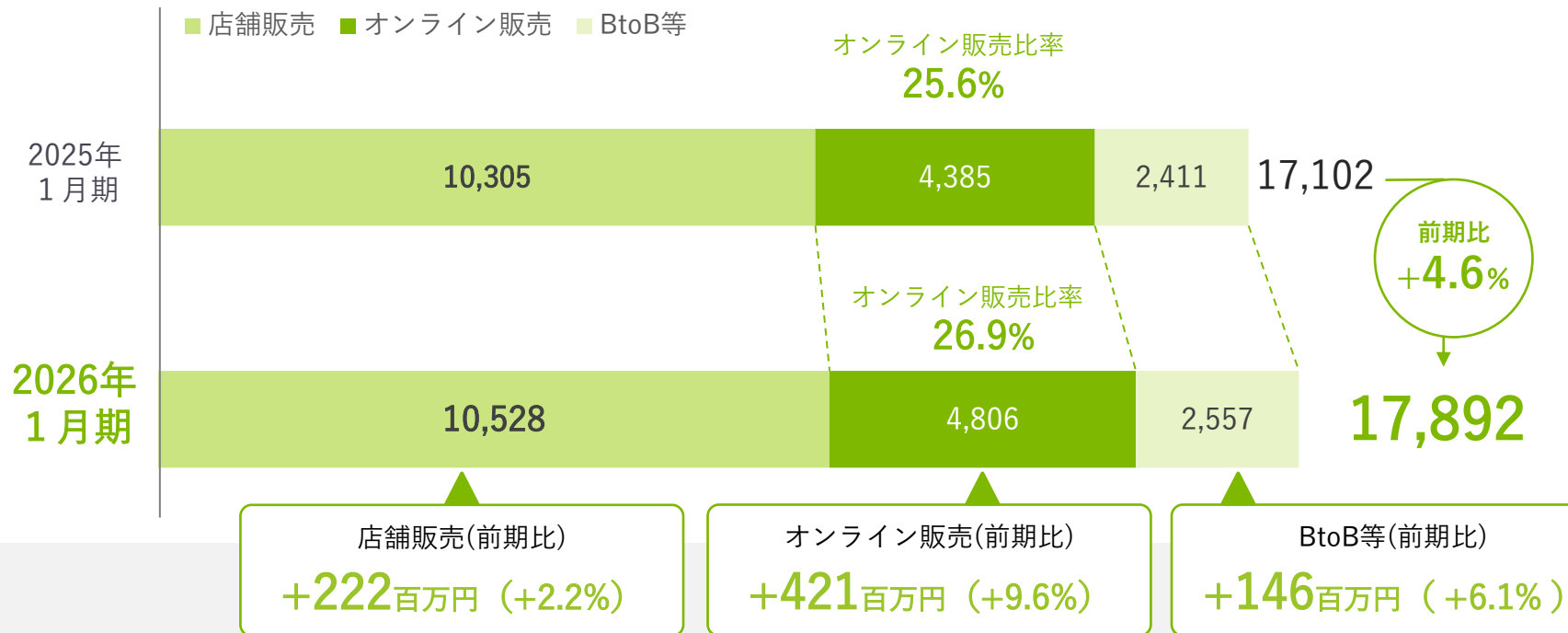
# ダブルエー単体 販売形態別 売上内訳



- 主にオンライン販売が拡大し、売上高は前期比+4.6%の増収

## ダブルエー単体 売上高

(単位: 百万円)

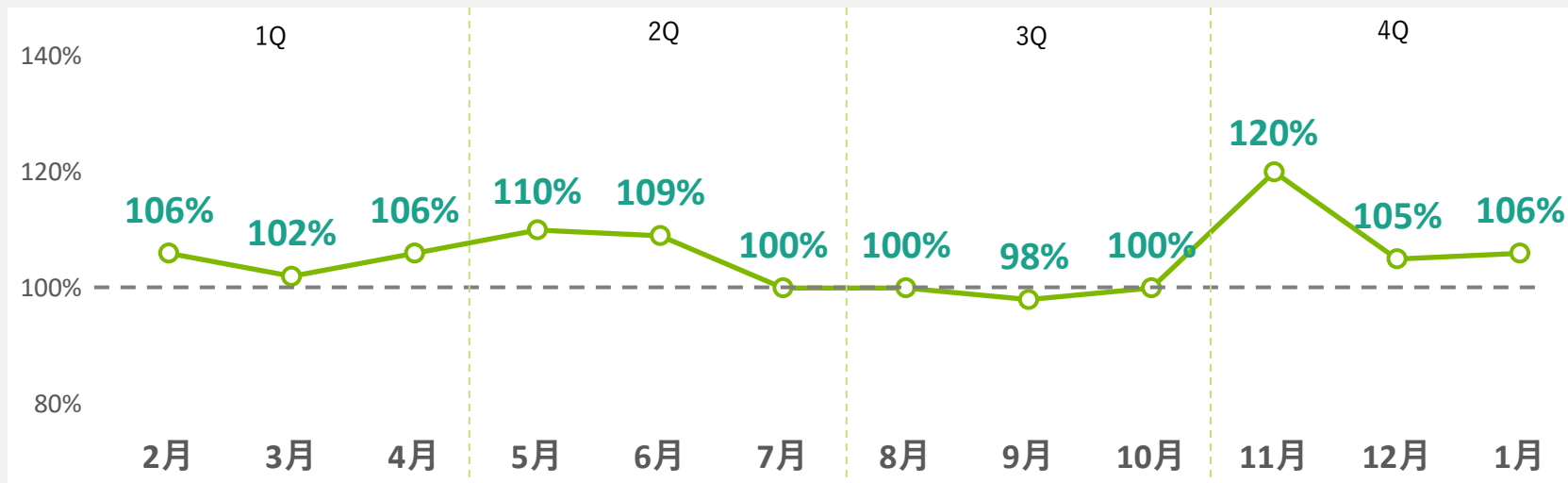


# ダブルエー単体 月次売上高推移



- 平均で前期比約105%と良好に推移
- 一部の卸売の本格稼働により、12月の「その他」では前年同月比203%を達成

ダブルエー単体 月次売上高 対前年同月比



ダブルエー単体	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	平均
合計	106%	102%	106%	110%	109%	100%	100%	98%	100%	120%	105%	106%	105%
店舗	91%	94%	97%	104%	103%	107%	118%	101%	91%	124%	99%	99%	102%
オンライン	113%	113%	112%	109%	109%	111%	112%	113%	107%	115%	100%	119%	111%
その他 (BtoBなど)	164%	122%	132%	153%	151%	56%	54%	72%	118%	117%	203%	106%	108%



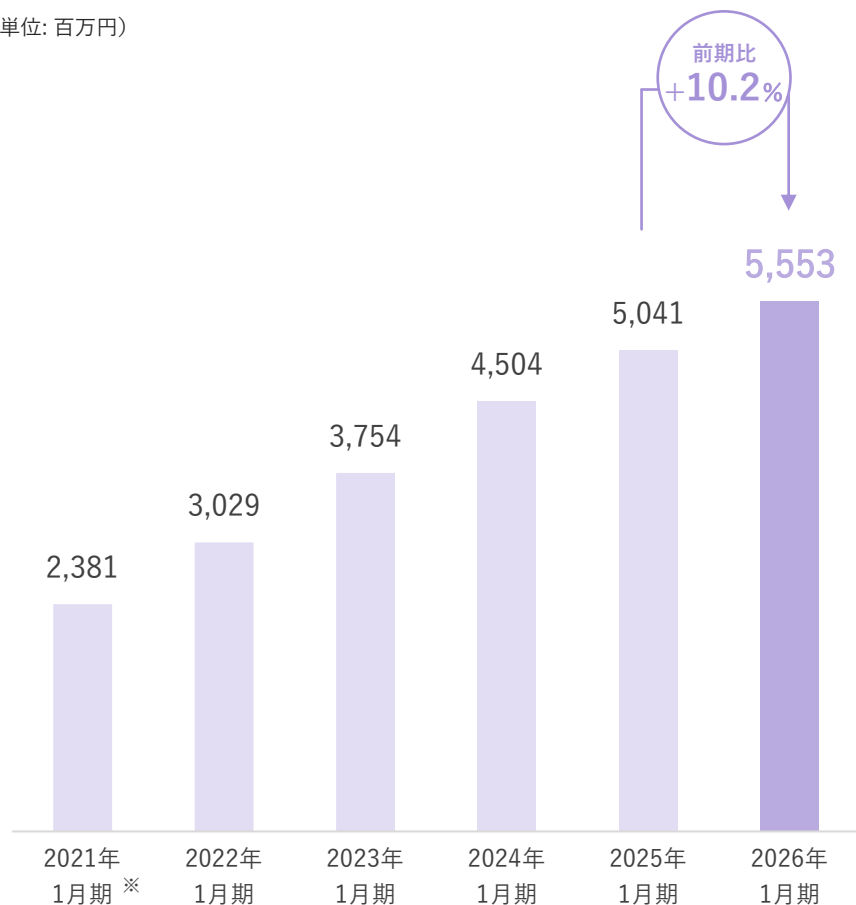
# 株式会社卑弥呼 単体実績サマリー



- 季節商材およびオンライン販売好調により売上高伸長
- 人件費増加および原材料等の高騰により減益

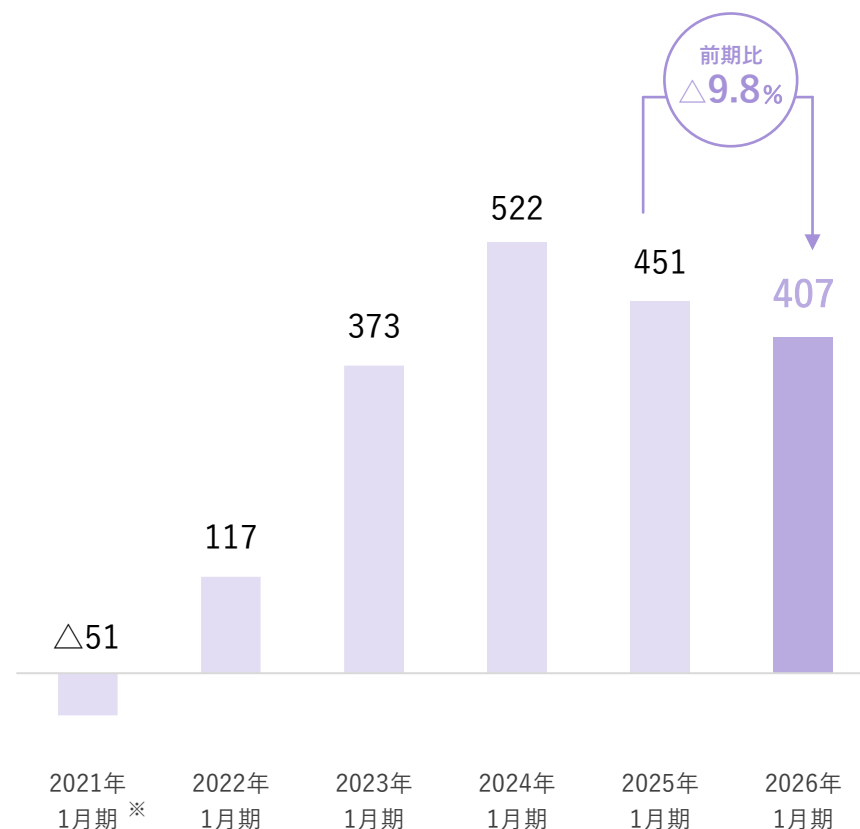
## 売上高

(単位: 百万円)



## 経常利益

(単位: 百万円)



※：2020年5月に子会社化。売上高・営業利益の数値は子会社化前(2月～4月)の数値を含む通年の数値

# 出退店状況



## 国内

### ダブルエー単体

2025年1月期末  
142店舗



2026年1月期末  
158店舗

- 純増 16 店
  - 28 店舗出店、12 店舗退店
  - 31 Sons de mode承継 (実店舗 12店, EC 4店)

### 卑弥呼

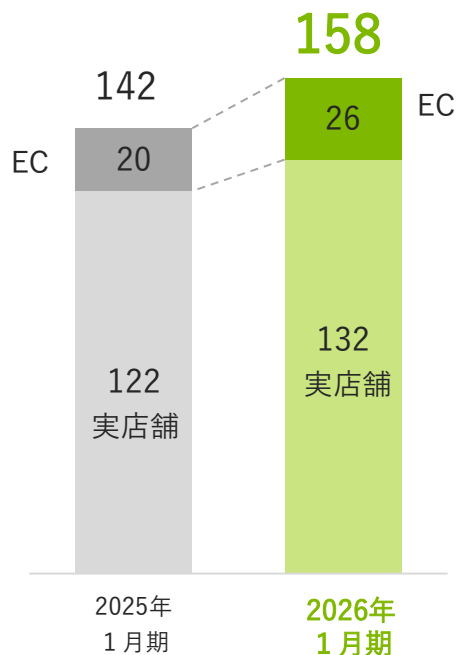
2025年1月期末  
62店舗



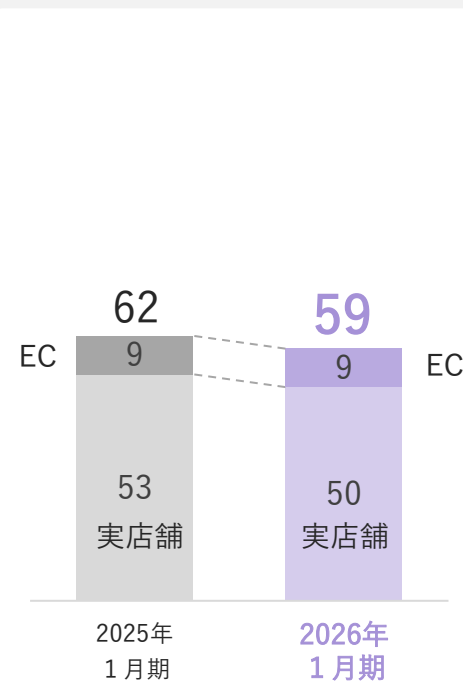
2026年1月期末  
59店舗

- 純減 3 店
  - 3 店舗出店、6 店舗退店

### ダブルエー単体



### 卑弥呼



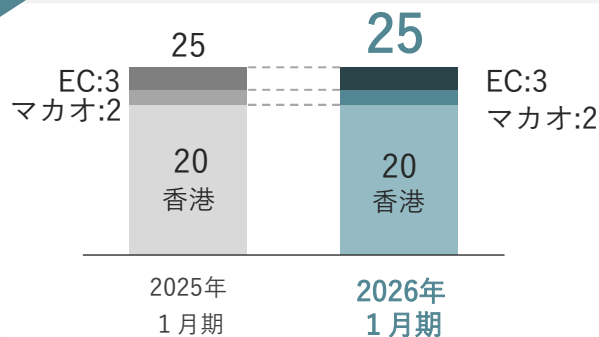
## 海外

2025年1月期末  
25店舗



2026年1月期末  
25店舗

- 純増減 0 店舗 (1 店舗出店、1 店舗退店)



※海外販売ライセンス契約に基づき展開されている台湾店舗は除く

# 財政状態

(単位: 百万円)



	2025年1月期末	2026年1月期末	増減
<b>流動資産</b>	<b>10,001</b>	<b>9,951</b>	<b>△50</b>
現預金	2,895	2,623	△272
受取手形及び 売掛金	2,002	1,969	△33
棚卸資産	4,582	4,994	+411
その他	520	364	△156
<b>固定資産</b>	<b>3,133</b>	<b>3,506</b>	<b>+372</b>
有形固定資産	1,342	1,484	+142
無形固定資産	25	18	△6
投資その他資産	1,765	2,002	+237
<b>資産合計</b>	<b>13,134</b>	<b>13,457</b>	<b>+322</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,385</b>	<b>2,393</b>	<b>+8</b>
流動負債	1,819	1,830	+10
固定負債	565	562	△2
<b>純資産合計</b>	<b>10,749</b>	<b>11,063</b>	<b>+314</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>13,134</b>	<b>13,457</b>	<b>+322</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>81.8%</b>	<b>82.2%</b>	<b>+0.4pt</b>



- I 2026年1月期決算概要
- II 中期経営計画および今後の計画
- III 2027年1月期業績予想

APPENDIX

# 中期経営計画 振り返り

- 売上高： 成長戦略に基づいた事業拡大が順調に進み、3年間で売上高は約1.3倍の成長。香港の景気悪化の影響により、当初目標に対しては約90%の達成率。
- 営業利益： 急激なインフレおよび円安による原材料価格の高騰、人件費高騰などにより当初目標値を大幅に下回る結果に。

## 2023年6月開示 中期経営計画

	2023年1月期 (計画策定時)	2026年1月期 数値目標	2026年1月期 実績
売上高	175.9億円	260億円	233.2億円
営業利益	11.8億円	40億円	10.6億円

目標達成率  
90.0%

### 中期経営計画 成長戦略

1. 店舗とオンラインストアのシナジー強化
2. 高価格帯ブランドおよび中高価格帯ブランドの強化
3. アパレルブランドの強化
4. 海外事業の強化

各戦略を着実に実施し、  
今後の成長につながる  
基盤を構築

内容は次ページ以降

# 成長戦略1: 店舗とオンラインストアのシナジー強化

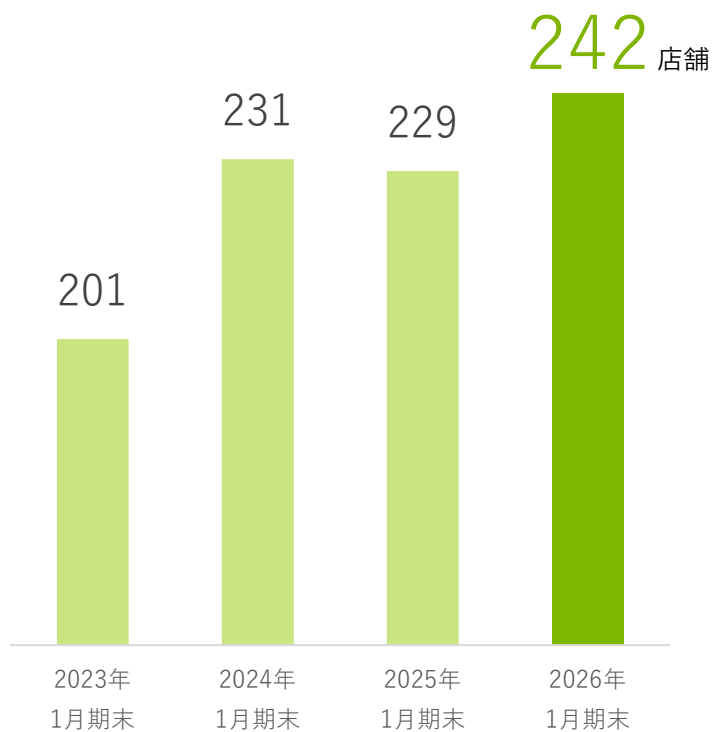


## 店舗販売強化

- 店舗の統廃合による効率化を進めながらも、店舗数を順調に拡大
- ショールーム的な位置づけとして、フラッグシップショップをオープン

店舗数推移（実店舗+EC店舗、海外も含む）※台湾除く

（単位: 店）



2024年 6月

卑弥呼 関西初の  
フラッグシップショップ  
オープン



関西最大級の大型店舗 ディアモール大阪店

2025年 4月

ORiental TRaffic/  
MISCH MASCHの  
複合店オープン



ORiental TRaffic/MISCH MASCH新宿店

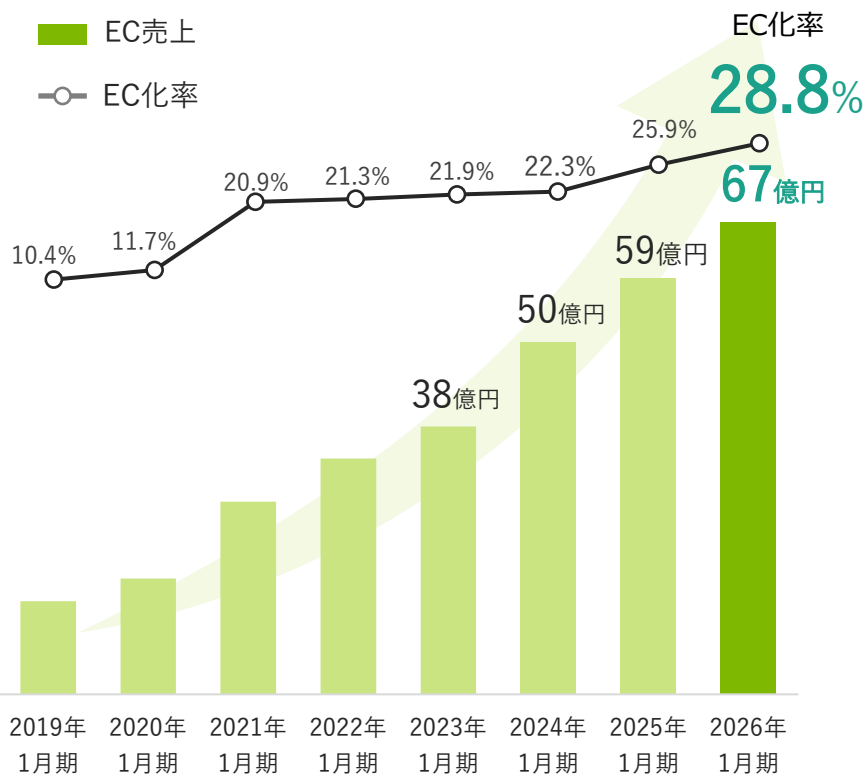
# 成長戦略1: 店舗とオンラインストアのシナジー強化



## オンライン販売強化

- オンライン販売比率28.8%
- オンライン限定商品を用意し、自社サイトおよびオンラインサイトでの販売を強化
- andSTでの販売を開始、インフルエンサーコラボ等の施策も好調

連結EC(オンライン)売上高



オンライン  
限定商品



- 株式会社アンドエスティが運営する公式ファッション通販サイトand ST
- 2023年6月よりORiental TRaffic、2024年11月より卑弥呼の販売を開始

## 成長戦略2： 高価格帯ブランドおよび中高価格帯ブランドの強化



- 高価格帯ブランド「卑弥呼」の商材拡大
- REGAL SHOESでの「卑弥呼」および「NICAL」ブランド商品の販売開始

2024年春

- スニーカー
- スポーツサンダル

シリーズ追加

パンプスのみならず、新しいジャンルとして

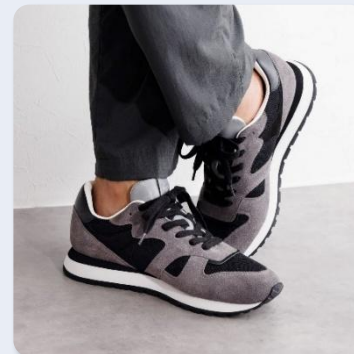
**主力アイテムの確立に成功**



2025年秋

- メンズ・スニーカー

シリーズ追加



2025年8月

REGAL CORPORATION

全国

約 **100** 店舗

+

REGAL  
ONLINE SHOP

## 成長戦略3: アパレルブランドの強化



- 2023年3月にMISCH MASCHを吸収合併し、1年で黒字化を達成
- 2025年4月に31 Sons de mode (トランテアン ソン ドゥ モード)の事業を譲り受け2027年1月期中に黒字化を目指す

### MISCH MASCH

2023年3月  
吸収合併

- 海外への出店やオンライン販売の強化により売上高・営業利益とも順調に伸長



### 31 Sons de mode ♥

2025年4月  
事業譲受

- 店舗の統廃合を2026年1月期末に実施
- 2027年1月期からの黒字化を目指す



### アパレル事業全体の 競争力を強化

- 蓄積したブランド再構築のノウハウを活かし、商品企画力およびブランド運営力の一層の高度化を図る
- 複数ブランド展開による事業運営上のシナジーを創出

## 成長戦略4： 海外事業の強化



- 当社ブランドの認知度が高い香港および台湾に対して販売ブランドを拡大し、事業を強化
- 2025年1月期には、香港、台湾でMISCH MASCHの出店を加速化
- 2026年1月期は香港の景気悪化に伴い、香港における事業拡大を一時据置

### 香港

計3店舗



THE SOUTH SIDE店  
(2024年6月オープン)



2号店：MOKO新世紀廣場店  
(2024年9月オープン)

MISCH MASCH

### 台湾

計6店舗



統一時代百貨店 台北店  
(2024年9月オープン)



台中廣三SOGO店  
(2025年3月オープン)

# 今後の計画



- この3年間で、婦人靴およびアパレルでの成長基盤を着実に構築
- 以下の重点施策を実施し、さらなる事業の拡大を目指す
- 海外事業については、香港の景気の状態を注視しつつ、現段階では据え置きとする

## 重点戦略



### 店舗拡大

#### 未出店地域に対しての新店舗出店

ショールーム的な位置づけとして、  
オンライン販売につなげる

#### 戦略的店舗拡大

ターゲットや地域特性に応じて、ファッション性重視  
店と機能性・価格重視店を最適配置する店舗展開



### 機能性商品の商品開発強化

「跳べるパンプス」や「瞬間フィット」に  
続く機能性商品開発を強化



### オンライン販売強化

オンライン限定商品や  
インフルエンサーコラボ商品などを継続



### 生産拠点の多様化

仕入れの多様化および為替変動への  
対応力を強化

# 機能性商品：スポーツブランド【ORTR】TVCM 放映開始



- チョコレートプラネットさん出演！ ORTRの新商品『瞬間フィットスニーカー』シリーズのシューレーススニーカーとニット防水スニーカーの新TVCMを2026年3月4日より放映開始



『手を使わずに履ける』  
『立ったまま履ける』という  
特徴を歌とダンスで表現

## 【瞬間フィット】シューレーススニーカー

- 通気性の良いメッシュ生地を使用した軽くて快適な足運びが特徴のスニーカー



4色展開  
価格：5,980円（税込）

## 【瞬間フィット】ニット防水スニーカー

- 瞬間フィットシリーズから初の防水機能スニーカーが登場
- 内側に防水シートを搭載し接地面から5cmの高さまで5時間の浸水テストをクリア



4色展開  
価格：5,980円（税込）



## 機能性商品を今後も積極的に開発予定



- I 2026年1月期決算概要
- II 中期経営計画および今後の計画
- III 2027年1月期業績予想

APPENDIX

## 2027年1月期 業績予想



- 過去最高の売上高、営業利益を目指す
- スニーカー等の商品力強化および店舗の統廃合が完了していることから、増収、大幅増益を予想
- 1Qは、夏場以降の収益拡大を見据えたTVCMなどの戦略的投資により、一時的な赤字を見込む
- 下期からの収益拡大を計画

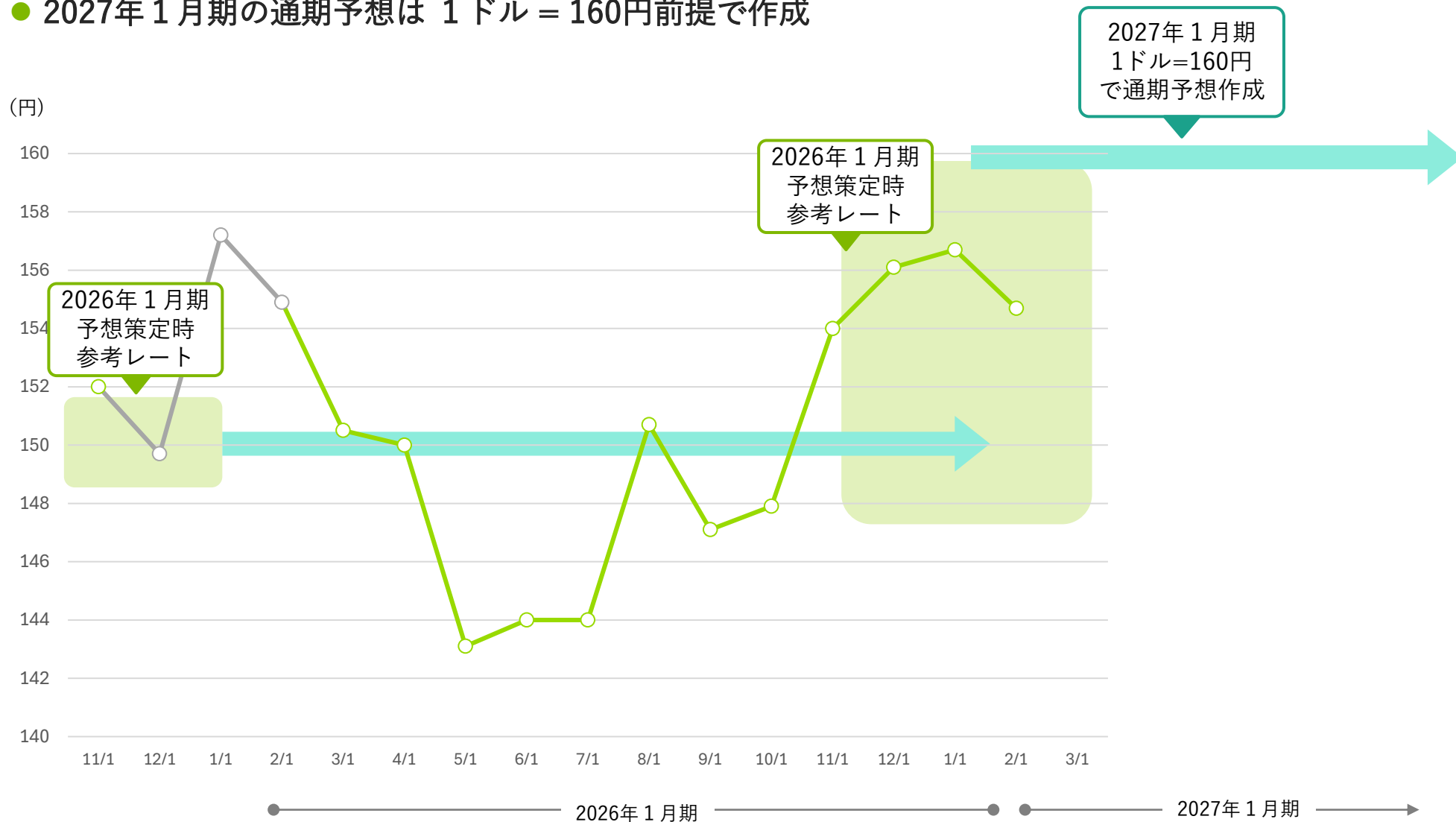
(単位: 百万円)

	2026年1月期 実績	2027年1月期 業績予想	前期比	
	実績	予想	増減	%
売上高	23,327	<b>24,661</b>	+1,334	+5.7%
営業利益	1,066	<b>1,504</b>	+437	+41.0%
経常利益	1,187	<b>1,496</b>	+309	+26.1%
当期純利益	688	<b>881</b>	+193	+28.1%
1株当たり 当期純利益 (円)	36.07	<b>46.15</b>	+10.08	-



# (参考) 為替推移

● 2027年1月期の通期予想は 1ドル = 160円前提で作成



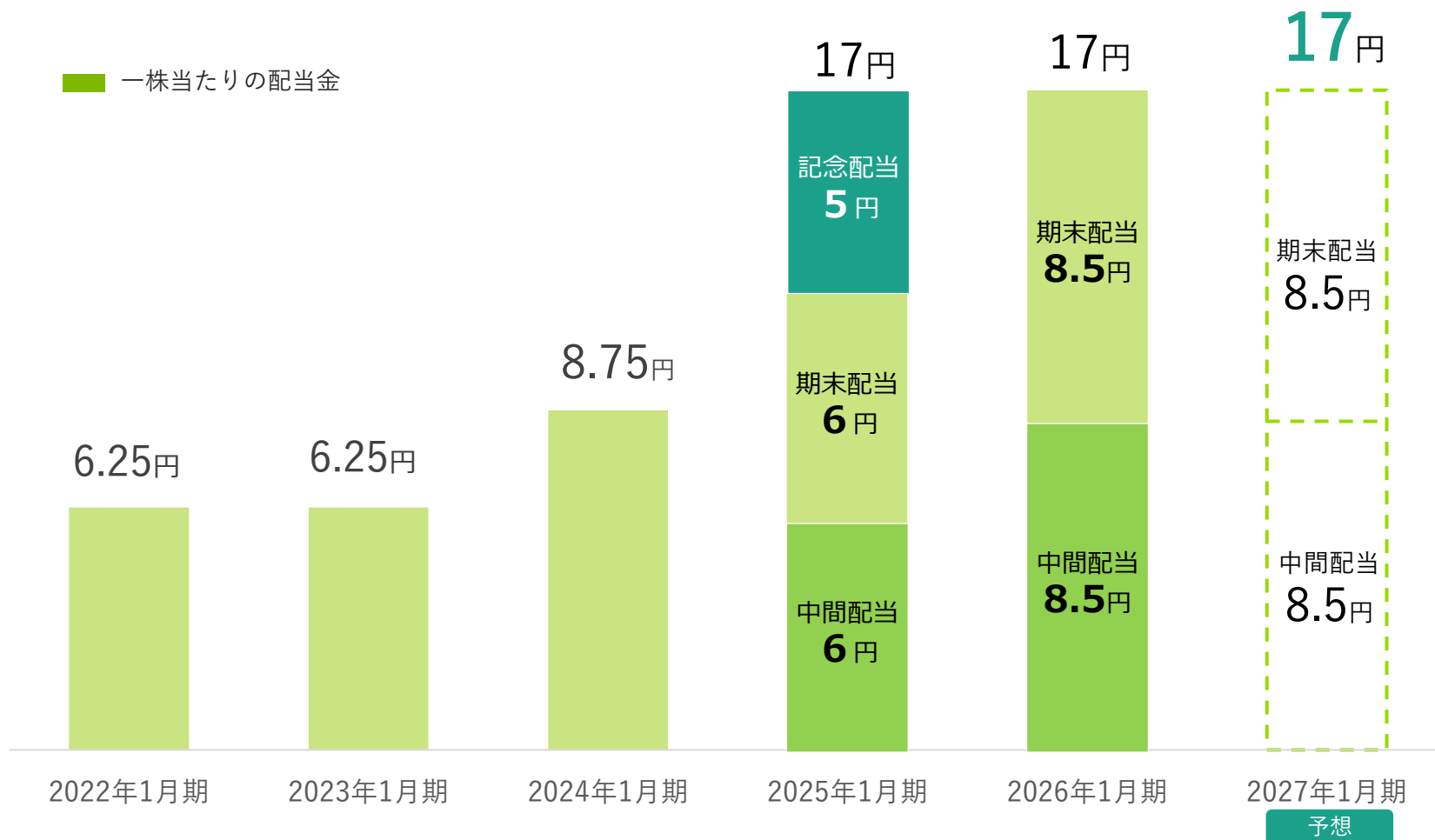
※ 対ドル為替感応度(1円変動/年) 営業利益：約4,000万円～約5,000万円



# 株主還元



- 2026年1月期は、記念配当を含めた2025年1月期と同等の配当を実施
- 2027年1月期は、1株当たり年間17円を継続する予想



※ 当社は、2023年8月1日付、および2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過去における配当金額につきましては、今期配当に対する相対的な調整後の値となります。

- 株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社に対してのご理解を深めていただくため、また、当社株式への投資の魅力を高めるために株主優待制度を継続

## ① ORiental TRaffic ONLINE STOREにて お好きな商品 1点無料



ORiental TRaffic ONLINE STOREで使えるお好きな商品（靴、バッグ、シューケア商品）1点の無料券を贈呈（ただし洋服は除く）。  
<https://ec.wa-jp.com>

## ② 大口保有特典 卑弥呼、NICALの商品が選べる無料券を追加贈呈※



卑弥呼公式サイト/オンラインショップで使えるお好きな靴1足の無料券を贈呈。

<https://himiko.jp/>

※：卑弥呼および NICAL の靴は、定価4万円（税込）以内

100株以上～600株未満 保有の株主様

中間、期末の  
年 2 回

×

①の無料券を  
1枚贈呈

600株以上 保有の株主様

中間、期末の  
年 2 回

×

①と②の無料券を  
各 1 枚（計 2 枚）贈呈



- I 2026年1月期決算概要
- II 中期経営計画および今後の計画
- III 2027年1月期業績予想

APPENDIX

# 会社概要



- 顧客目線に徹底的にこだわる婦人靴、婦人服のSPA

会社名	株式会社 ダブルエー
設立	2002年 2 月
代表者	代表取締役 肖 俊偉
資本金	16億5,520万円
店舗数	実店舗204店 (国内182店・香港20店・マカオ2店) ※台湾除く オンライン店舗38店 (国内35店・香港1店・中国2店) ※台湾除く

## 【連結子会社】

株式会社卑弥呼

CAPITAL SEA SHOES COMPANY LIMITED

江蘇京海服装貿易有限公司

CAPITAL SEA SHOES LIMITED



※：2026年1月31日現在

- 品質・価格・デザイン・サービスのバランスの良さで女性ファッションブランドとして高い支持



## ORiental Traffic

他とはちょっと違う  
いつでも遊び心のある  
デザインを提案



## ORIENTAL TRAFFIC

思わず手に取りたくなる  
“Kawaii”を表現した  
デザインを提案



## WA ORiental Traffic

“ナチュラル&フェミニン”を  
コンセプトに履き心地にも  
こだわったアイテムを展開



## ORTR

“機能性とファッション性”を  
融合し毎日でも履きたくなる  
スポーツシューズを展開



## 卑弥呼 HIRUKO

履き心地にこだわり、上質な  
仕上がりで女性らしさと上品さを  
大切にしたい女性に向けて



## NICAL

トレンドをさりげなく取り入れ  
都会的で洗練された  
デザインを提案



## 婦人靴ブランド



## 婦人服ブランド



## MISCH MASCH

自分らしくフェミニンスタイルを  
着こなしたいすべてのレディに  
向けて上質でデザインに  
こだわった大人可愛いアイテムが  
揃います



## 31 Sons de mode ♥

華やかで上品、そして可愛い  
デザインを提案する  
「Sweet Eleganceスタイル」を  
提供



- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。



**【お問い合わせ先】**

株式会社ダブルエー

経営管理部

ir@wa-jp.com

ホームページ <http://www.wa-jp.com/ir/>